

関西大学社会安全学部

# 2021年度第3回社会安全学セミナー

話題提供：講演90分

住田功一氏

(大阪芸術大学・放送学科教授、  
元NHKアナウンサー)



「震災の教訓を伝えるために」

日時：2022年1月19日（水）10：40－12：10

場所：高槻ミューズキャンパス（西館）6階 M602

注：講師はオンラインでご登壇なされます

2021年度の社会安全学セミナーの第3回は、外部講師として大阪芸術大学の住田功一教授をお招きして、災害の経験や教訓をいかにして次の世代に伝えていくか、話題提供いただきます。

元NHKアナウンサーの住田先生は、阪神・淡路大震災（1995年）において、被災地となった神戸から全国に向けて第一報を伝えた人です。しかしそのとき、災害情報の共有という観点からすれば、大きな課題を残しました。あれから四半世紀の時間が流れ、情報テクノロジーが発達してきたとはいえ、肝心の教訓は、しっかり伝承されているとは言い難い状態が続いています。長年、災害報道の最前線で活躍なさってきた住田先生に、いま社会安全学に求められることはどんなことなのか、ご講演いただきます。

多数の皆さんの参加をお待ちしています。

社会安全学セミナーの開催は決まり次第、告知用のポスターを作成し、関西大学ホームページおよび社会安全学部ホームページ上にてお知らせしております。

担当：近藤誠司(社会安全学部) Tel: 072-684-4165(直通) Mail: kondo.s@kansai-u.ac.jp